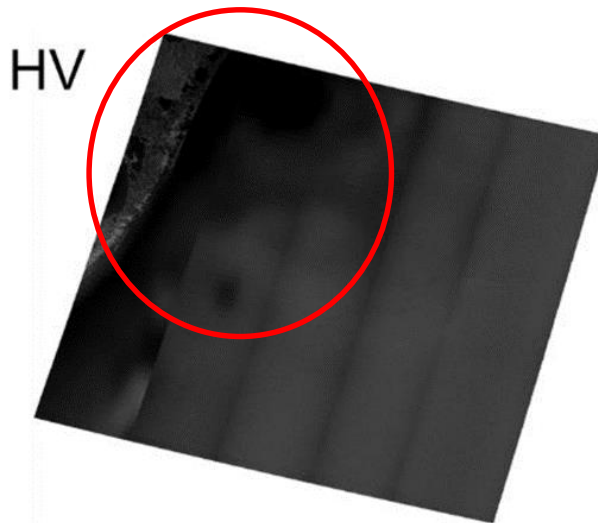


# 広域観測モード(クロス偏波)におけるATT量変更について

JAXA EORC & ALOS-2 Project Team

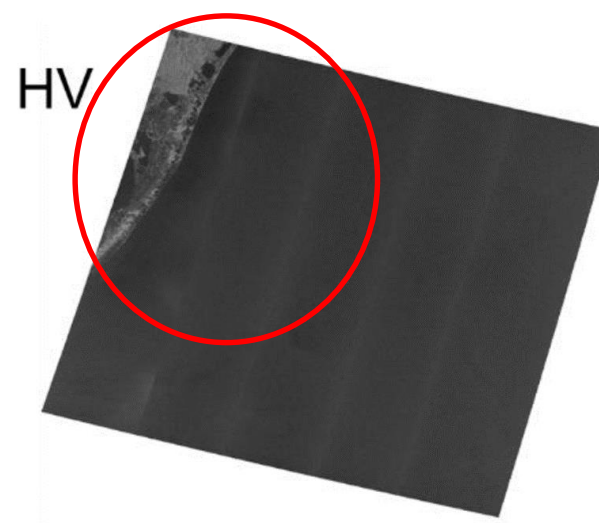
- 海域・沿岸域における広域観測モード画像(HV偏波)において、画像全体にわたって強度が低下する現象が見つかった。
- 上記原因はSAR機器のATT量が高めに設定されていたためであり、クロス偏波の受信側ATT設定量を20 dBに変更することで強度低下が解消することを確認した。
- そのため、2018年4月11日に、広域観測モードの全てのクロス偏波の受信側ATT設定量を20dBに変更した。変更前後の比較を以降に示す。



ALOS2117174250\_160724

**ATT 25dB**, 2016/7/24

**Before ATT setting change**



ALOS2191694250\_171210

**ATT 20dB**, 2017/12/10

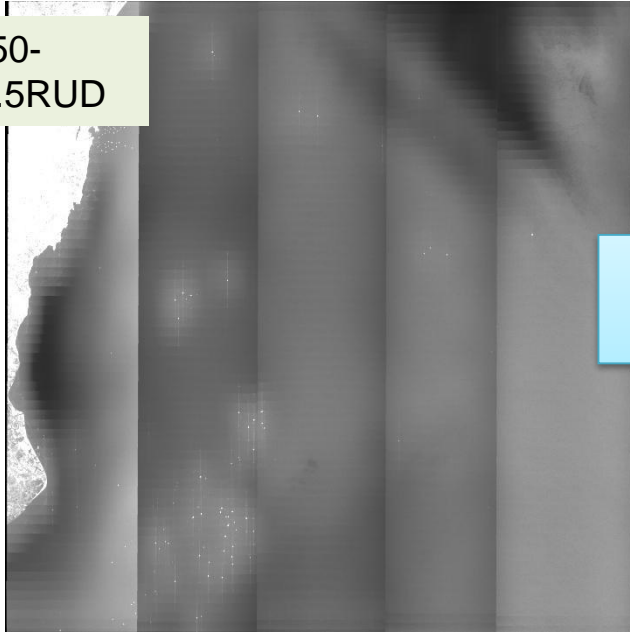
**After ATT setting change**

(試験観測結果)

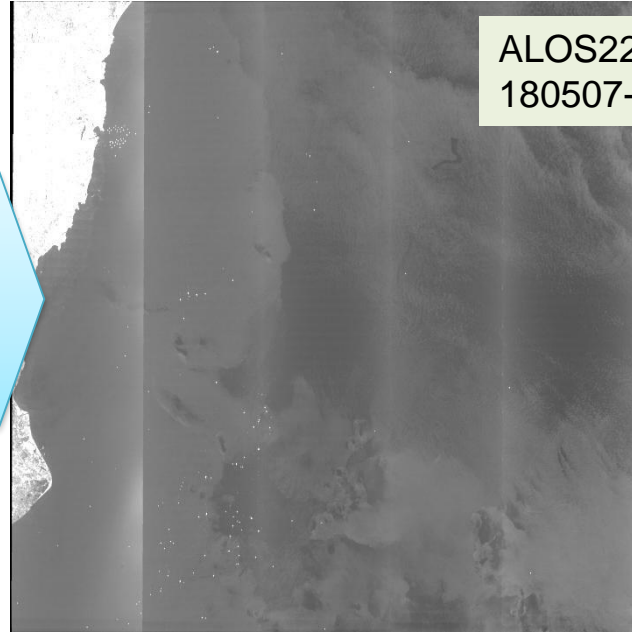
**Before ATT setting change**

**After ATT setting change**

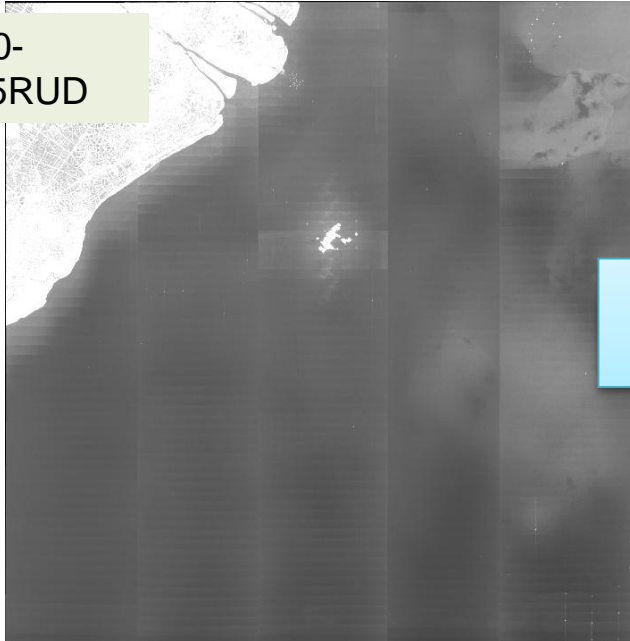
ALOS2159754050-  
170508-WBDR1.5RUD



ALOS2213574050-  
180507-WBDR1.5RUD



ALOS2160583450-  
170514-WBDR1.5RUD



ALOS2214403450-  
180513-WBDR1.5RUD

